

プレスリリース

大阪、2024年3月19日

2025年大阪・関西万博への道 スイス、順調な進行

2024年3月19日（火）、大阪の夢洲で、2025年大阪・関西万博への重要な節目となるスイスパビリオンの起工式が行われます。この公式行事を記念し、プレゼンス・スイス（スイス連邦外務省内対外広報機関）、在日スイス大使館、在大阪スイス領事館は終日に渡るプログラムを実施し、日本・スイス両国から多くの来賓や長年のパートナーをお迎えいたします。スイスチームはスケジュールを守るという約束を果たせることを嬉しく思うとともに、2025年4月13日にはスイスのイノベーションをご紹介します超軽量パビリオンを来館者に公開するため、その扉を開く予定です。本日公開の新しい完成予想図と紹介ビデオをぜひご覧ください。

スイスが建設するスイスパビリオン 万博に向けて準備万端

2024年2月22日にスイスパビリオンに対する仮設建設許可が下りました。この重要な段階を経て、国際博覧会の工期に沿った建設がスタートします。総合建設業者のニュースリ社は、鉄建建設株式会社という信頼のおける日本の建設業者をパートナーとして協業することにより、建設手順を簡素化することが可能です。万博開会式までの予定は次の通りです。

- 2024年10月、コア・シェルの建設完了予定
- 2025年2月28日、建設完了証明書を取得予定
- 2025年3月13日、使用者許可証明書を取得予定

サステナブルな建設への貢献

万博はサステナブルな未来に向けての専門的知識を分かち合う場です。特に、非常に軽量の膜を「球体」に使用することにより、可能な限り環境への負荷を少なくしたパビリオンを建設することによって、このダイナミクスに貢献することが私たちの目標です。ニュースリ社や専門家と協業することによって、パビリオン建設の負荷を計測し、サステナブルな方法を推



SWISS PAVILION
EXPO 2025 OSAKA KANSAI

進します。スイス連邦陳列区域政府代表マヌエル・サルチリは「大阪での展示構造はスイスがこれまで万国博覧会で建設したパビリオンで最軽量となるでしょう」と述べています。

確かなパートナーシップ、その核はイノベーション

軽量で相互に接続された 4 つの球体が来場者を迎え、スイスのイノベーションの真髄を体験する不思議な世界に導きます。双方向性があり情報に触れられるプレイグラウンドではイノベーションと創造性に係わるスイスの卓越性を紹介します。万博会場を一望する屋上は来賓を招いたりイベントを開催したりするのに最適です。

スイスパビリオンのプログラムや展示は、国内外でスイスのイノベーションに係わる関係者やパートナーをつなぐスイスネックス・ネットワークの協力と共に作成され、3 つの主要テーマに沿っています。それぞれのテーマと期間は以下の通りです。

- オーグメンテッド・ヒューマン（人間拡張）（ロボティクス、人工知能、拡張現実・仮想現実）：2025 年 4 月 13 日 – 6 月 4 日
- 生命（ライフ）（生命科学、教育、健康、栄養）：2025 年 6 月 5 日 – 8 月 12 日
- 地球（プラネット）（環境、サステナビリティ、気候、エネルギー）：
2025 年 8 月 13 日 – 10 月 13 日

また、プログラムは万博協会の提案する 8 つのテーマ週間とも連動します。万博主催者や他の参加国と共に、スイスは世界的な課題に関する議論に積極的に貢献したいと願っています。

在日スイス大使館と在大阪スイス領事館 / Swissnex in Japan が実施し、Team Expo の共創パートナーとして正式に登録されている [Vitality.Swiss](https://www.vitality.swiss)（バイタリティ・ドット・スイス）プログラムは、気候変動、グローバルヘルス、高齢化社会、デジタル化などの共通する課題に対する解決策を探ることによって、万博に向けてさらなる展開を見せています。

官民パートナーシップ

スイスパビリオンにはスイスの強みを代表する官民の関係者が関与し、日本でスイスを紹介する場を設けます。たとえば、デザイン（USM）、ファッション（Bally）、フレグランス（Firmenich）、ガストロノミー（Swiss Wine Promotion）などの業界のスイス企業数社がパートナーとなることを表明しています。今後も企業とのパートナーシップが見込まれ、スイス経済とその品質の概要についてご紹介できる予定です。

日本とスイスの関係強化

2025 年大阪・関西万博とスイスパビリオンはスイスと日本の二国間関係を強化し、現代の主要課題に対する解決策を探るまたとない機会です。日本はスイスの対アジア輸出を牽引する国々の一つというだけではありません。日本は科学研究や学術協力の点でもスイスにとってアジアにおける非常に重要なパートナーであり、スイスは対日投資額で 8 位にランクされています。2024 年は両国の国交樹立 160 周年という祝賀の年です。自由、民主主義、法に則った国際秩序といった基本的な価値観に基づき、両国関係はますます発展し続けます。

2025 年大阪・関西万博のスイスパビリオンについて

対外広報外交を行うスイスの政府機関プレゼンス・スイスの制作・監督により、在日スイス大使館とスイスネットワーク・ネットワークの協力の下で建設されるスイスパビリオンは 2025 年大阪・関西万博でスイスを代表します。その目的は、他国と共に世界的な主要課題に取り組むため手を差し伸べる革新的で信頼できるパートナーとしてのスイスを紹介することにあります。そのコンセプトを開発したのは建築コンペで優勝したニュスリ社（総合建築業者）、マヌエル・ヘルツ建築事務所（建築家）、ベルプラット・パートナー（シノグラフィー）から成るチームです。

お問い合わせ：

日本語：在日スイス大使館広報文化部次長 高橋優子 / yuko.takahashi@eda.admin.ch

Tel.: +81 (0)3 5449 8437

英語：プレゼンス・スイス 2025 年大阪・関西万博スイスパビリオン コミュニケーション・マネージャー
ベアトリス・ブレウラー / beatrice.bleuler@eda.admin.ch

Tel.: +41 58 485 54 04

プレス資料ダウンロード：<https://bit.ly/4c8gIMh>

リンク：

2025 年大阪・関西万博スイスパビリオン [Swisspavilion.org](https://www.swisspavilion.org)

スイスパビリオンに向けたスイスのコミュニケーションプログラム <https://vitality.swiss/jp>

Swissnex in Japan（英語）[swissnex.org/japan/](https://www.swissnex.org/japan/)